

平成28年度決算関係書類

〔事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、利益剰余金処分案及び監査報告書）〕

自：平成28年4月1日

至：平成29年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

目 次

| | |
|----------------------------|----|
| 平成28年度事業報告書 | 1 |
| I. 活動の概況に関する事項 | 2 |
| 1. 組合及び組合員をめぐる経済状況 | 2 |
| 2. 共同事業の実施状況 | 4 |
| (1) 共同購入又はあっせんに関する事業 | 4 |
| (2) 共同販売促進キャンペーンに関する事業 | 5 |
| (3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業 | 5 |
| (4) 自動車部品・用品の流通に関する調査・研究事業 | 6 |
| (5) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業 | 7 |
| (6) 教育・情報の提供に関する事業 | 8 |
| (7) 組合員の福利厚生等に関する事業 | 9 |
| (8) 前各事業に関する付帯事業 | 10 |
| II. 組合の運営組織の状況に関する事項 | 11 |
| 1. 総代会、理事会及び委員会等会議 | 11 |
| (1) 会議の開催状況 | 11 |
| (2) 第3回通常総代会 | 12 |
| (3) 理 事 会 | 13 |
| (4) 正・副理事長会議 | 17 |
| (5) 委 員 会 | 19 |
| 【経営組織委員会】 | 19 |
| 【事業運営委員会及び情報専門部会】 | 22 |
| 2. 組合員に関する事項 | 28 |
| (1) 組合員の加入・脱退数の異動状況 | 28 |
| (2) 組合員の出資金払込み状況 | 28 |
| (3) 組合員の賦課金払込み状況 | 29 |
| (4) 各ブロック代表の総代名簿 | 29 |
| (5) ブロック協議会及び支部の設立状況 | 30 |

| | |
|----------------------------|----|
| 3. 役員に関する事項 | 32 |
| 4. その他組合の状況に関する重要な事項 | 32 |
| (1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況 | 32 |
| (2) 他の団体への加入 | 32 |
| (3) 外部会議参加 | 33 |
| (4) 官庁申請事項等 | 33 |
| (別紙1) 役員名簿 | 34 |
| (別紙2) 賛助会員名簿 | 35 |
| | |
| 平成28年度決算報告書 | 37 |
| I. 財産目録 | 38 |
| II. 貸借対照表 | 39 |
| III. 損益計算書 | 40 |
| IV. 利益剰余金処分案 | 43 |
| V. 監査報告書 | 44 |

平成28年度事業報告書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

平成 28 年度事業報告書

I. 活動の概況に関する事項

1. 組合及び組合員をめぐる経済状況

平成28年度の我が国経済状況は、デフレからの脱却をうたう安倍政権が発足し、その経済再生政策（いわゆる「アベノミクス政策」）の効果等もあり、政府の発表によれば名目GDPは44兆円増加し、かつ、国の税収も15兆円増となりました。その結果企業収益は過去最高を記録し、雇用は110万人拡大されるとともに、3年連続高水準の賃上げを達成するなど、日本経済はその好循環に向けて進展しています。

しかしながら、国内消費支出は低迷、民間企業の設備投資は伸び悩み、更には、人手不足による人材確保が困難など、中小企業、地方などには、アベノミクス効果の景気回復の流れが及んでおらず、今後、景気の好循環が広く及ぶように、政府における一層の力強い経済対策の実行が期待されます。

このような中であって、自動車産業は、裾野が広く、その売り上げ規模、雇用数、技術力等あらゆる面から見て、我が国基幹産業であり、今後もますます発展し、積極的な取り組みを継続・強化していくことが日本経済の好循環には不可欠であります。

従って、自動車市場は、持続的成長への経営戦略として自動車メーカー各社は、技術進歩により高度な電子制御を採用した魅力ある新車の投入、いわゆる次世代自動車と言われる「HV、EV、FCVに加えてクリーンディーゼル車、水素電池自動車」の発売、また、ユーザーの安全に対する意識の変化に伴い衝突被害軽減ブレーキなどの安全運転を支援するシステムを装備した自動車販売が増加しています。その結果、総保有台数は微増ですが、その保有構造は燃費の良い軽自動車や次世代自動車への移行によって、それらの保有割合が増加しています。

国内の自動車販売状況は、新車販売台数について見ると、①年度別では、平成28年度（平成28年4月～平成29年3月）の登録車販売台数は335.79万台（前年度312.44万台、対前年比107.5%で若干の微増）、軽自動車販売台数は171.99万台（前年181.33万台、対前年比94.9%で△5.1%減）となり、年度別新車販売台数総合計（自動二輪を除く。）は507.78万台（前年度493.76万台、対前年度比102.8%増）となり、1年ぶりに500万台超の販売となりました。②暦年別では、平成28年（平成28年1月～12月）の登録車販売台数は324.47万台（前年315.03万台、対前年比103.0%増）、軽自動車販売台数は172.54万台（前年89.61

万台、対前年比91.0%で△9.0%減)となり、年別新車販売台数総合計(自動二輪を除く。)は497.02万台(前年504.64万台、対前年比98.5%で△1.5%減)となり登録車販売数が増加したものの軽自動車販売数の減少が響き新車販売総数が減少となっています。

次に、中古車販売台数(輸出台数及び永久登録抹消台数を除く。)について見ると、暦年別では、平成27年(平成27年1月～12月)の登録車中古車販売台数は376.26万台(前年373.21万台、対前年比100.8%増)、軽自動車中古車販売台数は299.35万台(前年305.46万台、対前年比98.0%で△2.0%減)となり、中古車販売台数総合計(自動二輪を除く。)では675.61万台(前年678.68万台、対前年比99.5%で△0.5%減)となり、中古車販売においても登録車販売数が増加したものの軽自動車販売数の減少が響き中古車販売総数が減少となりました。

一方、我が国の自動車保有台数は、平成29年1月末で81,660,245台(前年1月末81,318,048台、対前年比342,197台増で100.42%増)と微増ですが、①登録自動車は前年同月比100,158台(0.21%)の増、②軽自動車は前年同月比227,139台(0.70%)の増加となっています。

次に、これらの自動車の平均使用年数と平均車齢について見ると、①平成28年3月末の乗用車(軽自動車を除く。)の平均使用年数は12.76年で対前年比0.38年伸長し、2年ぶりに増加した。貨物車(軽貨物自動車を除く。)は13.89年で対前年比0.17年伸長し、4年連続で増加した。また、②平成28年12月末の軽乗用車の平均使用年数は、14.36年で対前年比0.33年伸長し、軽貨物車は15.99年で対前年比0.26年伸長となっており、いずれも5年連続伸長しています。

一方、自動車の平均車齢について見ると、①平成28年末の乗用車は8.44年で対前年比0.15年伸長、貨物車は11.23年で対前年比0.14年伸長となっており、いずれも24年連続して増加した。また、②平成28年12月末の軽乗用車は8.20年で対前年比0.23年伸長、軽貨物車は12.30年で対前年比0.26年伸長となっており、過去いずれも最高齢となり、11年連続伸長しています。

このように使用年数や車齢が伸びて整備を必要とする古い自動車が数多く運行されているにもかかわらず、自動車補修部品業界における地域部品商は、「HV、EV、FCVに加えてクリーンディーゼル車、水素電池自動車」等次世代車への車検整備問題、自動車販売ディーラーによる顧客の囲い込み、ガソリンスタンドのセルフ化及び部品の品質向上等による部品交換需要の減少、純正部品販売価格の引き上げ及び保証金徴収の要求並びに直販強化、更にはMonotaRo、Amazon及びBroadleaf等のインターネット通販の拡大等、かつてないほど厳しい経済環境の変化に直面しています。

この経済環境の変化に伴う経営上の諸問題（純正部品販売会社との取引条件の適正化や受発注情報システムの改善及びリサイクル部品への対応等）に対しては、地域部品商が本組合に参加して一致団結のもと相互扶助の精神を発揮し、その経営基盤の強化及び共同事業への積極的な取り組みが不可欠となっています。

そこで、全部協では、「部品商の経営ビジョン2016」を作成し全組合員に配布するとともに、組合員たる地域部品商の経営発展に資する①各種の部品（中古部品を含む。）や商材の共同購入・あっせん事業の充実、②PB商品の開発、③受発注業務の効率化のために共通互換品番検索システムの充実と受発注・決済システム（共同購買サイト）の改善運用等の共同事業を積極的に展開し、④組合員の主たる取引先である純正部品販売会社や自動車メーカーと懇談会や意見交換等を行い、純正部品の取引適正化となる基本契約書の締結等を推進するなど、組合員たる地域部品商の発展と経済的地位の向上に寄与することを目的として、以下に記載する活動を展開してまいりました。

2. 共同事業の実施状況

(1) 共同購入又はあっせんに関する事業

この事業は、組合員が必要する次の全需要数量を組合員から委託を受けて、組合が購買すること又は組合員に対して新商品・新商材等の紹介・購入あっせんを行うことにより実施した。

1) 共同購入事業

①YBP部品（台湾製優良ボディーパーツ等）購入、②Zen-Ericu商品の「ワイパーリフィール」購入、③Zen-Ericu商品の「軽自動車用ブレーキパット」購入、④自動車用品（ETC機器、間仕切りシート、作業用手袋、タイヤチェンジャー等）購入、⑤作業用手袋購入及び⑥ハンコックタイヤ購入を実施した。

| 品 目 | 取引企業数 | 購 買 高 | 手 数 料 高 |
|------------------|-------|------------|----------|
| ① YBP部品 | 19企業 | 364,232円 | 15,812円 |
| ② ワイパーブレード・リフィール | 82企業 | 5,952,615円 | 187,958円 |
| ③ ブレーキパット | 18企業 | 759,132円 | 14,702円 |
| ④ 自動車用品（ETC、手袋等） | — | 2,409,534円 | 75,041円 |
| • ETC機器 | 22企業 | 1,369,494円 | 41,078円 |
| • 間仕切りシート | 21企業 | 138,240円 | 6,909円 |
| • タイヤチェンジャー等 | 2企業 | 901,800円 | 27,054円 |

| 品 目 | 取引企業数 | 購 買 高 | 手 数 料 高 |
|---------------|--------|-------------|----------|
| ⑤ 作業用手袋（池田ゴム） | 97企業 | 848,124円 | 42,374円 |
| ⑥ ハンコックタイヤ | 30企業 | 975,812円 | 19,685円 |
| 合 計 | 延291企業 | 11,309,449円 | 355,572円 |

2) 購入あっせん事業

①自動車中古部品購入あっせん、②PM. NS、RCオプション購入あっせん、③業務用PC購入あっせん、④作業用ユニホーム購入あっせん、⑤アドブルー購入あっせん、⑥生駒商事の補修ガラス購入あっせん及び⑦オートウェイ社のタイヤ購入あっせんを実施し、平成28年度新たに⑧部品検索システム（ATNA）の購入あっせんを実施した。

| 商 品 名 | 取引回数及び 購買企業数等 | 購 買 高 等 | 手 数 料 高 |
|------------------------|------------------|-------------|------------|
| ① 中古部品購入あっせん | 延615拠点 | 24,952,940円 | 748,588円 |
| ② PM・NS、RCオプション購入あっせん | 110企業 | 21,817,080円 | 1,090,854円 |
| ③ 業務用PC購入あっせん | 5社 | 667,440円 | 16,200円 |
| ④ 作業用ユニホーム購入あっせん | 延10社 | 1,347,452円 | 35,000円 |
| ⑤ アドブルー購入あっせん | 延44社 | 5,234,000円 | 104,680円 |
| ⑥ 生駒補修ガラス購入あっせん | 318回 | 15,252,000円 | 配送料値引 |
| ⑦ オートウェイ社のタイヤ購入あっせん | 延77社 | 4,073,420円 | 配送料値引 |
| ⑧ 部品検索システム（ATNA）購入あっせん | 0社 | — | 0円 |
| 合 計 | — | — | 1,994,322円 |

(2) 共同販売促進キャンペーンに関する事業

この事業は、自動車の安全確保を図る自動車点検整備運動に協力して当該点検整備運動のポスターやチラシを配布するとともに、自動車点検整備運動に併せて自動車の部品・用品の交換を促進し、販売促進キャンペーンを実施した。

また、共同購買事業のPB商品（Zen-Eric 部品）の販売促進を図るため、二会場で展示会を開催するとともに、各ブロック会議等でZen-Eric 商品（ワイパーブレード及び軽自動車ブレーキパッド）の見本を展示し販売促進キャンペーンを実施した。

(3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業

1) WEB共通互換品番検索システムに関する事業

この事業は、組合員が部品発注のため、部品の互換品番検索を行うために必要とする「共通互換品番検索システム事業」の運用を実施した。

| 事業名 | 利用企業数 | 利用拠点数 | 利用料 | 利用料収入 |
|----------------|-------|-------|-------------------------|------------|
| 共通互換品番検索システム事業 | 314企業 | 632拠点 | 1拠点につき 月額2,160円×利用月数 | 15,940.8千円 |

- ① 「互換品番検索システム事業」の利用企業数は314社（組合員総数の67.8%が利用）（前年度末306社）で、利用拠点数は632拠点（前年度末604拠点）28拠点増となった。
- ② データ入力報奨制度による組合員の協力を得て、データ蓄積量が36万5千件（前年度末35万1千件）と約1万4千件増（前年末約7千件増）となった。なお、本年度は大型車両のOEM車両データ入力キャンペーンを1月～3月の3ヶ月間実施した。

2) 共同受発注・決済システム（共同購買サイト）等の開発・運用に関する事業

「共同受発注・決済システム（共同購買サイト）」の運用を行うとともに、組合員の利用効率を高めるために当該「共同受発注・決済システム（共同購買サイト）」の大幅な見直しを行い、誰でも出展商品を閲覧できるようにし、かつ、組合員が組合の許可を得て「デットストック商品」を出展することができるよう共同購買サイトシステムの改訂版開発を行った。

| 事業名 | 開発委託費等 |
|-----------------|---------|
| ① 共同購買サイトの運営費 | 351千円 |
| ② 共同購買サイトの改善開発費 | 2,268千円 |
| 合計 | 2,619千円 |

3) 「OEM車両データ」の改訂に関する事業

上記「共通互換検索システム・データ」の基本データとなる自動車メーカー間のOEM車両が数多く販売されていることに鑑みて、平成24年度に作成した「OEM車両データ」の更新改訂を行った。

(4) 自動車部品・用品の流通に関する調査・研究事業

1) 部品商の基礎統計・取引実態調査事業

この事業は、組合員の取引先との取引適正化及び経営効率化を図るために、組合員の基礎統計及び自動車部品・用品の取引実態調査の調査票を平成28年11月に配布し、12月～平成29年2月に回収、2月～3月に集計・分析し、その結果を「部品商の経営ビジョン」に活用するとともに、全組合員に配布。

| 調査項目 | 調査対象 | 時期 | 費用 |
|-----------------------|------|----------|---------|
| 組合員の基礎統計・ 取引実態調査事業 | 全組合員 | 11月～3月実施 | 1,069千円 |

2) 「部品商の経営ビジョン」作成事業

この事業は、平成26年度に作成した「部品商の経営ビジョン(案)」を全組合員に配布するとともに、平成27年度理事長及び民間委員による説明会を実施(北海道ブロック、東北ブロック、関東・信越ブロック、近畿ブロック、九州・沖縄ブロック、中四国ブロック、宮崎支部及び鹿児島県部品商組合)し、参加した組合員から意見を聴取して3月末に成案を作成して、平成28年度7月製本し全組合員及び賛助会員等に配布した。

| 事業名 | 作成・郵送費等 |
|--------------|---------|
| 部品商の経営ビジョン作成 | 997.8千円 |

(5) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業

1) 【自動車メーカーとの懇談会開催】

組合員の取引先のメーカー系自動車部品販売会社との間に純正部品に関する取引の適正化を図るため、純正部品の流通問題等について、マツダパーツ株式会社と懇談会を実施し意見交換を行った。

● マツダパーツ(株)との懇談会実施

● 日 時：平成29年3月21日(火)、広島市：マツダパーツ本社会議室

● 出席者：マツダパーツ(株)：石田社長、尾崎専務、小島常務、宮原取締役、
小平営業推進部長、和田マネージャー

全 部 協：新戸部理事長、前田副理事長、森川副理事長、森理事、
今川流通委員、船場専務理事、赤坂事務局長

● 懇談テーマ：「マツダパーツ(株)と部品商の取引基本契約書について」及び「マツダパーツ(株)における自動車補修部品販売に係る今後の方向性について等」

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 純正部品販売会社と締結する取引基本契約書{案}に係るマツダパーツ(株)との実務者会議(WG)の実施

日 時：平成28年10月12日(水) 14時00分～15時50分

場 所：全部協 会議室

出席者：マツダパーツ(株)：小島常務取締役営業本部長
営業本部 和田マネージャー

全 部 協：取引改善専門部会森川委員長、前田委員、今川委員、

船場専務理事、赤坂事務局長

議 題：前回の会談（第5回WG：平成27年2月26日）で懸案となっていた次の事項を確認した。

- (1) 取引基本契約書練り直しについて
- (2) 売買債権の補償方式について
- (3) 今後の日程他
- (4) その他

(6) 教育・情報の提供に関する事業

1) 研修会（講習会）の開催

① 中小企業会計啓発・普及セミナーの開催

独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受けて「中小企業会計啓発・普及セミナー」を平成28年9月10日(土)15:00～17:00に近畿ブロック協議会（参加者30名）で実施し、また、平成28年10月28日(金)19:00～21:00に京都支部（参加者数35名）で実施した。

② 組合員の経営戦略のための講習会開催

○テーマ：「部品商の経営ビジョン2016」について

○講 師：新戸部理事長

○開催場所：

(イ) 平成28年5月28日(土) 高崎市：関東信越ブロック（受講者37名）

(ロ) 平成28年8月23日(火) 仙台市：東北ブロック（受講者37名）

③ 実務者に対する普及研修会

○テーマ：全部協のPB商品「Zen-Eric商品」についての普及研修会

○開催箇所等：関東・信越ブロック

講 師：新井事業運営委員会委員、Zen-Eric商品生産企業担当者

日 時：平成28年5月28日(土) 16:00～17:30、高崎市

受講者：37名

2) 情報提供事業

① 全部協機関誌「オートモーティブ・プライムニュース」の紙面発行

組合員が取り扱う自動車部品の流通等に関する情報を収集し、2ヶ月に1回全部協機関誌（タブロイド判8頁程度の紙面印刷物）「オートモーティブ・プライムニュース」を作成したうえ、紙面印刷物として約9万部発行し全組合員に配布すると

ともに、組合員が自社の取引先整備工場等に情報提供の一環として配布・提供した。かつ、希望する従業員に対しても配信した。

○第1回は7月号発行、第2回は9月号、その後奇数月に順次発行した。

② 「メルマガ全部協ニュース」の発行

上記の機関誌の他、全部協の組合事業活動や各ブロック協議会及び各支部（各県部品商組合を含む。）の事業活動について、毎月1回「メルマガ全部協ニュース」として全組合員及び賛助会員に配信した。かつ、希望する従業員に対しても配信した。

なお、メールアドレスを登録して頂けない組合員には郵送にて配布とした。

○「メルマガ全部協ニュース」、○定期発行：毎月発行12回

③ 全部協ホームページの改善及び運用

(イ) 「組合員ルーム」の運用

全部協ホームページの「組合員ルーム」に以下の事項に関する情報提供を掲載した。

- 流通委員会で作成した「取引基本契約書」
- 経済産業省が公表した「自動車補修産業の未来ビジョン（自動車補修部品適正取引の推進）」
- 純正部品販売会社との懇談会に関する情報
- 「共同購買事業の実施内容」に関する情報提供
- 「新共通互換品番検索システム事業」の利用方法について
- 機関誌「オートモーティブ・プライムニュース」の掲載
- 「メルマガ全部協ニュース」の掲載
- 役員会・委員会活動等の議事録掲載

(ロ) 「賛助会員ルーム」の運用

賛助会員のための「賛助会員ルーム」を活用し、賛助会員に本組合の活動状況に関する情報提供を掲載した。

(ハ) ホームページに「バナー広告アイコン」を貼り付け賛助会員等の広告掲載に供した。

(7) 組合員の福利厚生等に関する事業

福利厚生等に関する事業として保険会社の団体保険事業及びPL保険事業を実施した。

- 1) 組合員及び従業員の福利厚生のため、「災害保障特約付き定期保険及び医療保障保険事業」を継続して実施した。

(平成27年9月1日～平成28年8月31日の決算報告)

① 災害保障特約付き定期保険：

加入組合員：144社（前年度139社）、被保険加入者1,393人（前年度1,406人）、総保険契約高：40億5千万円（前年度45億4百万円）、保険料掛金：27,307千円（前年度26,731千円）、保険金支払給付：4件5,825千円（前年度2件2,304千円）、配当金：9,042千円・還元率33.1%（前年度13,062千円・還元率48.8%）

② 医療保障（団体扱い）保険：

加入組合員：13社（前年度12社）、被保険加入者数：104人（前年度103人）、保険料掛金：1,824千円（前年度1,765千円）、保険金支払給付：2件174千円（前年度2件135千円）、配当金：353千円・還元率20.1%（前年度371千円・還元率20.2%）

2) 組合員の取引上発生する損害を補完するため、「PL保険事業」を継続して実施した。

(平成27年2月1日～平成28年1月31日の決算報告)

- 加入組合員：79社（前年度78社）
- 掛金保険料：3,579千円（前年度3,730千円）

(8) 前各事業に関する付帯事業

1) 組合員の指導事業

上記の(1)～(7)の事業を組合員に普及するため、全国8ブロック（各ブロック協議会を含む。）及び各県支部に出向き当該地域の組合員に対して報告説明し、意見交換を実施した。

① ブロック会議の開催

- (イ) 平成28年5月28日(土) 高崎市：関東信越ブロック（出席者37名）
- (ロ) 平成28年8月23日(火) 仙台市：東北ブロック（出席者37名）
- (ハ) 平成29年3月11日(土) 宮崎市：九州沖縄ブロック（出席者33名）

② 各支部等の指導事業

- (イ) 平成28年4月9日(土) 京都市：京都府支部（出席者25名）
- (ニ) 平成28年7月5日(火) 札幌市：北海道支部（出席者22名）

2) 組合の組織・運営体制及び共同事業に関する事業運営

上記の(1)～(7)の事業を効率的に実施するため、次のとおり基本的事項について委員会検討方式とし、理事会承認もとに事業運営を行った。

なお、委員会等の開催日時等は、後記の会議開催内容を参照のこと。

① 組合の組織・財政問題、教育・情報提供、広報及び共同事業実施項目等に関する

基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。

特に、組合の共同事業充実のため、賦課金（組合費）の値上げ(案)について、本年度から平成30年度にかけて討議検討し、理事会の承認を得たうえで、理事長以下役員が各県支部及び各ブロック協議会に出席し、組合員に対してその必要性を説明し、ご理解を得て、平成30年度以降の適切な年度から組合員1人当たりの月額賦課金（組合費）の値上げを実施する方向とした。

- ② 純正部品販売会社との取引条件の改善問題に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。
- ③ 自動車部品・用品に関する共同購買・あっせん事業の基本的事項については、事業運営委員会で討議検討した。
- ④ 組合員のIT化推進や共同事業に関わる共通互換システム及び購買サイトの開発・運営等の基本的事項については、事業運営委員会の情報専門部会で討議検討した。

3) 自動車関係団体の統一事業への協力

国土交通省と自動車関係団体等で実施する不正改造防止運動及び自動車点検整備運動に協力して、全部協の全組合員の協力を得て、その不正改造防止運動及び自動車点検整備の重要性を積極的にPRし自動車ユーザーの啓発に努めた。

4) 経済産業省への協力

中古部品の流通促進のための統一基準作成研究会への参加（全部協の平尾副理事長を委員として派遣）し、協力した。

II. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総代会、理事会及び委員会等会議

(1) 会議の開催状況

| | |
|----------|----|
| 通常総代会 | 1回 |
| 理事会 | 4回 |
| 正・副理事長会議 | 2回 |
| 経営組織委員会 | 4回 |
| 事業運営委員会 | 6回 |
| 情報専門部会 | 8回 |

(2) 第3回通常総代会

○招集年月日：平成28年5月23日(月)

○開催日時：平成28年6月23日(木) 午後1時00分～3時35分

○開催場所：東京都荒川区東日暮里5丁目50番5号

「ホテルラングウッド」の2階「丹頂の間」

○総代総数：54人

•出席者数：54人

| | | | |
|-----|---|-------|-----|
| 内 訳 | 〔 | 本人出席 | 46人 |
| | | 委任状出席 | 0人 |
| | | 書面出席 | 8人 |

•欠席者数：0人

○出席理事の氏名(以下敬称略)

•本人出席理事：(16名)

理事長：新戸部 八州男

副理事長：前田 祐一、森川 等、山下 藤雄、平尾 憲二

専務理事：船場 透

理事：宮田 正昭、佐藤 徹、坂井 泰介、藤木 演文、香川 裕嗣、
上島 博幸、布施 茂雄、平山 正也、高見 建三、松尾 徳一

•欠員理事：1名

○出席監事の氏名：本人出席(2名)：金森 俊憲、森下 辰彦

○議 題：

第1号議案 平成27年度事業報告書及び決算報告書(財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び監事報告書)の承認について=可決
(監事の監査報告)

第2号議案 平成28年度の事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について=可決

第3号議案 平成28年度経費(組合費)の賦課及び徴収方法の決定について=可決

第4号議案 役員(理事及び監事)の報酬決定について=可決

第5号議案 任期満了に伴う役員選出の件について=可決

第6号議案 字句の一部修正委任について=可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

総代会終了後、総代会に引き続き以下の説明会を実施

「部品商の経営ビジョン2016」説明会 15:45～16:45

(3) 理事会

1) 第26回理事会

○日 時：平成28年4月21日(木) 13:00～17:00

○場 所：東京新橋・「ニュー新橋ビル地下2階ホール会議室」

○役員定数：理事17名、監事2名

• 出席理事：15名

新戸部理事長、前田副理事長、山下副理事長、平尾副理事長、森川副理事長、
宮田理事、佐藤理事、坂井理事、藤木理事、香川理事、上島理事、松尾理事、
高見理事、布施理事、船場専務理事

• 欠席理事：平山理事

• 欠員理事：1名

• 出席監事：2名：金森監事、森下監事

• 事務局出席者：赤坂事務局長、長妻一樹

○審議事項議題：

① 熊本・大分地震の被災者への対応について＝可決

② 組合員の加入・脱退、承認について＝可決

③ 役員選任会議報告(次期役員候補者名簿)＝可決

④ 専従役員(専務理事)の任期特例措置承認について＝可決

⑤ 第3回通常総代会上程議案について＝可決

(第3回通常総代会上程議案は次のとおりとする。)

• 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告の承認について

• 第2号議案 平成27年度事業計画と収支予算について

• 第3号議案 平成27年度経費の賦課及び徴収方法の決定について

• 第4号議案 役員の報酬の決定について

• 第5号議案 任期満了に伴う役員の選出について

• 第6号議案 字句の一部修正について

⑥ 事務局長に係わる雇用期間の更新延長承認について＝可決

⑦ 「全部協経営未来ビジョン」正案の承認について＝可決

⑧ 基礎統計・取引実態調査の結果と取り纏め承認について＝可決

- ⑨ 顧問弁護士との契約更新延長について＝可決
- ⑩ 機関誌の発行・配送対応について＝可決
- ⑪ 米国視察訪問計画について＝可決
- ⑫ 第3回総代会開催スケジュールについて＝可決

○報告事項：

- ① リビルド工業会全国連合会 深澤広司会長 講演 (15時～16時)
- ② 次年度理事会・委員会開催日程及び開催地について
- ③ 各委員会の活動方針について (各委員長から)
- ④ ZEN-ERIC 部品広報用ユニフォーム制作について
- ⑤ セミナー開催意向調査協力お願い
- ⑥ 次回理事会 (平成28年8月予定) の講演予定案内

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第27回理事会

○日 時：平成28年6月23日(木) 14:50～15:20

○場 所：東京都荒川区東日暮里5丁目50番5号

「ホテルラングウッド」の2階「丹頂の間」

○役員定数：理事：17名、監事：2名

•出席理事：17名：

宮田正昭、新戸部八州男、佐藤徹、前田祐一、森川等、坂井泰介、山下藤雄、柄崎一郎、香川裕嗣、河上稔夫、布施茂雄、森聡一郎、平尾憲二、松尾徳一、平山正也、高見建三、船場透

•出席監事：川北晃司、森下辰彦

•事務局出席者：赤坂邦雄、長妻一樹

○審議事項議題：

- ① 理事長 (代表理事) 1名、副理事長4名及び専務理事1名の選出について＝理事の互選により、新戸部八州男氏を理事長に、前田祐一氏、森川等氏、山下藤雄氏及び平尾憲二氏の4名を副理事長に、船場透氏を専務理事 (常勤理事) に選出した。
- ② 新規組合員の加入 (1社) 承認について＝可決

3) 第28回理事会

○日 時：平成28年8月4日(木) 13:00～17:00

○場 所：東京新橋・「ニュー新橋ビル地下2階ホール会議室」

○役員定数：理事：17名、監事：2名

• 出席理事：17名：

新戸部理事長、前田副理事長、山下副理事長、平尾副理事長、森川副理事長、
宮田理事、佐藤理事、坂井理事、柄崎理事、香川理事、河上理事、布施理事、
森理事、松尾理事、平山理事、高見理事、船場専務理事

• 出席監事：川北監事、森下監事

• 事務局出席者：赤坂事務局長、長妻一樹

○ 審議事項議題：

- ① 賛助会員（1社）加入の承認について＝可決
- ② ブロック協議会での講師への謝金について＝可決
- ③ ブロードリーフのPM. NSにZEN-ERiC商品マスター組み入れについて（覚書取り
り交わし）＝可決
- ④ メルマガをSNS利用移行について＝可決
- ⑤ 業務用封筒にZEN-ERiC商標記載について＝可決

○ 報告事項

- ① 組合員の異動状況について
- ② 第29回定例理事会（10月20日・木）開催について
- ③ 今年度の理事会、委員会及び来年度総代会開催日程について
- ④ 訪米視察ツアー募集について
- ⑤ 「WEB共通互換品番検索システム」年間報賞について
- ⑥ その他

- 団体定期保険加入状況について
- 機関誌への反響（創刊号に対して）
- アフターマーケットサプライヤー活性化委員会について
- 青森県自動車部品商組合合同展示会2016
- 全部協の夏期休暇について

○ 理事会終了後の講演会：15時45分～17時00分

講 師：経産省自動車課太田課長補佐

テーマ：「最近の自動車産業構造の変化とTPPに関わる公表されている情報について」

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第29回理事会

○ 日 時：平成28年10月20日（木） 14：00～19：00

○場 所：青森県弘前市・「(株)フジモーターズ会議室」

○役員定数：理事：17名、監事：2名

•出席理事：17名

新戸部理事長、前田副理事長、山下副理事長、平尾副理事長、森川副理事長、
宮田理事、佐藤理事、坂井理事、柄崎理事、香川理事、河上理事、布施理事、
森理事、松尾理事、平山理事、高見理事、船場専務理事

•監事：出席者2名：川北監事、森下監事

○審議事項議題：

- ① 組合への加入（1社）及び脱退（1社）の承認について＝可決
- ② 事務局職員退職に伴う新規採用（派遣社員）について＝可決
- ③ 平成28年団体定期保険及び医療補償保険の配当金支払いについて＝可決
- ④ 平成28年度事業実施状況と収支見込み（上半期）について＝可決

○報告事項

- ① 基礎統計・取引実態調査アンケートの実施について
- ② ZEN-ERiC商品マスター提供に関する覚書取り交わし
- ③ 訪米視察ツアー延期について
- ④ ZEN-ERiC商標組合員利用について（確認）
- ⑤ マツダパーツとの話し合いについて
- ⑥ 地方での全部協事業活動説明会開催のお願いについて

○理事会終了後の講演会：15時30分～17時00分

講師：(株)ファーストデコ代表取締役 扇野睦巳

（テーマ）「自社の経営理念及びブランド構築について」

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第30回理事会

○日 時：平成29年1月26日(木) 13:15～17:00

○場 所：東京新橋・「ニュー新橋ビル地下2階ホール会議室」

○役員定数：理事：17名(欠員1名)、監事：2名

•出席理事：16名

新戸部理事長、前田副理事長、山下副理事長、森川副理事長、宮田理事、佐藤
理事、坂井理事、柄崎理事、香川理事、河上理事、布施理事、松尾理事、平山
理事、高見理事、森理事、船専務理事

•欠席理事1名：平尾副理事長

- 出席監事：川北監事、森下監事

- 事務局出席者：赤坂事務局長

○ 審議事項議題：

- ① 組合員の脱退2社（法定脱退1社、自主脱退1社）の承認について＝可決
- ② 永年勤続表彰規程改定について＝可決
- ③ 組合員の資本金及び従業員数等の調査実施について＝可決
- ④ 全部協の運営体制と財政収支状況（実績・見込）について＝可決
- ⑤ 「共同購買サイト」の改訂改良について＝可決

○ 報告事項

- ① メーカー等との懇談会開催について
 - ② 訪米視察訪問について
 - ③ 理事役員、委員会委員の名刺作成について
 - ④ 機関誌への広告掲載協力お願いについて
 - ⑤ 地方での全部協事業活動説明会開催のお願いについて
 - ⑥ 共同購買事業への協力お願いについて
 - ⑦ 団体生命保険・医療保険・PL保険への加入協力お願いについて
- なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

(4) 正・副理事長会議

1) 第6回正・副理事長会議

○ 日 時：平成28年7月22日(金) 13:00～17:00

○ 場 所：全部協会議室（東京・上野）

○ 出席者：新戸部理事長、前田副理事長、森川副理事長、山下副理事長、平尾副理事長、船場専務理事

- 事務局出席者：赤坂事務局長、長妻一樹

○ 議 題：

- ① 「AMS活性化委員会」への全部協の正式見解と対応について
- ② 平成28年度事業計画と委員会活動について
- ③ 訪米視察訪問計画（NAPA、LKQ訪問など）の詳細について
- ④ 次回理事会（第28回定例理事会）の議題について
 - (イ) 第29回理事会開催スケジュール確認
 - (ロ) 賛助会員の加入について

○その他報告事項：

- ① 機関誌への組合員からの反応
- ② JCRからの要請について（機関誌と同時配送の依頼：東京IT新聞）
- ③ 事務用封筒にZEN-ERiC商標記載について
- ④ 地方説明会の開催計画
- ⑤ 地方展示会の開催計画
- ⑥ 賦課金値上げの具体的な手順とスケジュール
- ⑦ 将来に向けた事務局体制について
- ⑧ 団体定期保険募集・脱退状況

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第7回正副理事長会議：

○日 時：平成29年1月19日(木) 13:00～17:00

○場 所：全部協会議室（東京・上野）

○出席者：新戸部理事長、前田副理事長、森川副理事長、山下副理事長、平尾副理事長、船場専務理事

•事務局出席者：赤坂事務局長

○議 題：

- ① 組合員の脱退（2社）について（法定脱退1社、自由脱退1社）
- ② 永年勤続表彰規程改定について
- ③ メーカー等との懇談会日程について
- ④ 組合員の資本金及び従業員数等の調査実施について
- ⑤ 平成29年度の事業方針と予算編成方針（賦課金値上げ）について
 - (イ) 全部協の運営体制について（継続又は事業縮小、一般社団化など）
 - (ロ) 共同購買事業の進め方について（取扱商品の中止・見直し）
 - (ハ) 「共同購買サイト」の改善と対策費用について
 - (ニ) 未来ビジョン取り組みのこと
 - (ホ) 米国視察訪問計画について（実施あるいは中止）
 - (ヘ) 全部協事業方針地方説明会開催日程について
 - (ト) 共同購買事業の展示会開催と宣伝の進め方について
- ⑥ そ の 他
 - 機関誌への広告掲載協力依頼について

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

(5) 委員会

組合の運営・財政基盤強化、共同事業及び組合員の取引条件改善問題等を適切かつ効果的に実施するため、以下のとおり委員会等を開催した。

【経営組織委員会】

本委員会は、組合の組織運営、財政問題及び広報活動並びに組合員の取引適正化への対応及び人材育成等に関して、以下のとおり討議・検討した。

1) 第12回経営組織委員会

○日 時：平成28年7月28日(木) 11:15～16:30

○場 所：全部協会議室(東京・上野)

○出席者：新戸部八州男理事長(青森)、森川等委員長(埼玉)、宮田正昭委員(北海道)、佐藤徹委員(宮城)、前田祐一委員(長野)、柄崎一郎委員(石川)、香川裕嗣委員(大阪)、布施茂雄委員(広島)、森聡一郎委員(愛媛)、木下龍起委員(熊本)、オブザーバー：新井雄一委員(群馬)

・事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長、長妻一樹

○議 題：

- ① 新メンバー紹介と顔合わせ
- ② 賛助会員の新規加入について
- ③ 平成28年度事業計画の方針について
- ④ 機関誌への反響とその対応について
- ⑤ AMS活性化委員会に対する組合員からの問い合わせ対応について
- ⑥ 第28回理事会(8月4日)への上程議案について
- ⑦ その他

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第13回経営組織委員会

○日 時：平成28年9月7日(水) 11:15～16:30

○場 所：全部協会議室(東京・上野)

○出席者：新戸部八州男理事長(青森)、森川等委員長(埼玉)、宮田正昭委員(北海道)、佐藤徹委員(宮城)、前田祐一委員(長野)、柄崎一郎委員(石川)、香川裕嗣委員(大阪)、布施茂雄委員(広島)、森聡一郎委員(愛媛)、

・欠席委員：木下龍起委員(熊本)

・事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長、長妻一樹

○議 題：

- ① 「基礎統計・取引実態調査」のスケジュールについて
- ② 自動車メーカー・純正販社との懇談会申込みについて
- ③ 機関誌発行部数と編集委員会の報告について
- ④ 全国8ブロック及び各県支部で会議等の開催方法について
- ⑤ 訪米視察訪問計画延期について
- ⑥ ZEN-ERiC商標の組合員利用について
- ⑦ 全部協財政基盤充実策について
- ⑧ BLのPM.NSへZEN-ERiC商品マスター提供(覚書取り交わし)
- ⑨ その他

(イ) 日本アウダテックス株式会社のプレゼン

(ロ) 顧問弁護士への対応

(ハ) 「自動車部品・用品マーケット要覧」品目別末端市場規模

(ニ) 「自動車部品・用品マーケット要覧」組合員へ紹介のこと

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第14回経営組織委員会及び第15回事業運営委員会の合同委員会

○日 時：平成28年12月8日(木) 13:15～17:00

平成28年12月9日(金) 9:15～12:00

○場 所：(東京・新橋)ニュー新橋ビル地下2階ニュー新ホール

○出席者：

(経営組織委員会)

森川等委員長(埼玉)、宮田正昭委員(北海道)、佐藤徹委員(宮城)、前田祐一委員(長野)、柄崎一郎委員(石川)、香川裕嗣委員(大阪)、布施茂雄委員(広島)、森聡一郎委員(愛媛)、木下龍起委員(熊本)

(事業運営委員会及び情報専門部会)

山下藤雄委員長(愛知)、上島博幸副委員長(兵庫)、水上哲夫委員(福島)、新井雄一委員(群馬)、北垣内美彦委員(広島)、平尾憲二委員(福岡)、平山正也委員(熊本)、黒田太郎情報専門委員(岐阜)、竹之下英樹情報専門委員(宮崎)

○欠席者：新戸部八州男理事長(青森)(=病欠)

・欠席委員：中谷宣巨委員(北海道)、宮田祐市情報専門委員(北海道)

・事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

(1) 12月8日(木) 13:15～17:00

- ① 事務局職員退職に伴う新規採用（派遣社員）について
- ② 全部協の運営体制と財政収支状況（実績・見込）について
- ③ 組合員企業の資本金及び常時使用する従業員数等の調査について
- ④ 基礎統計・取引実態調査アンケート実施について
- ⑤ 訪米視察ツアー計画策定について
- ⑥ 賛助会員TRWジャパンとの会談
 - (イ) 外車部品の流通実情について
 - (ロ) ZEN-ERiCパッドの販売状況について
- ⑦ 「共同購買サイト」改善と費用について（アライアンス㈱の説明）

(2) 12月9日(金) 9:15～12:00

- ① マツダパーツ㈱との話し合い及び自動車メーカーとの懇談会日程
- ② 互換入力者報奨（平成28年度第2四半期報賞）について
- ③ 互換入力キャンペーン実施と年間報賞について
- ④ ZEN-ERiC商標の組合員利用と事業化
- ⑤ 「全部協FaceBook」運営と投稿権限者について
- ⑥ ワイパーリフィールキャンペーン実施について（製作会社の説明）
- ⑦ 共同購買事業への理解と協力お願いについて
- ⑧ その他
 - (イ) アフターマーケット活性化委員会動向についてフリー討議
 - (ロ) 「全部協共同購買サイト」新規商品掲載について
 - (ハ) 陸運情報へZEN-ERiC広告掲載と費用について

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第15回経営組織委員会

○日 時：平成28年3月23日(木) 11:15～17:00

○場 所：全部協会議室（東京・上野）

○出席者：新戸部八州男理事長（青森）、森川等委員長（埼玉）、宮田正昭委員（北海道）、佐藤徹委員（宮城）、前田祐一委員（長野）、柄崎一郎委員（石川）、香川裕嗣委員（大阪）、森聡一郎委員（愛媛）、木下龍起委員（熊本）

●欠席委員：布施茂雄委員（広島）

●WEB会議参加者：新井雄一事業運営委員（群馬）、
竹之下英樹情報専門委員（宮崎）

●事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

- ① 組合員同士の吸収合併及び組合員の加入・脱退承認について
- ② 基礎統計・取引実態調査アンケート集計結果について
- ③ マツダパーツとの懇談会報告について
- ④ イー・ギャランティーと打合せ（制度説明）
- ⑤ 平成28年度事業報告及び収支決算見込について
- ⑥ 平成29年度事業計画及び収支予算について
- ⑦ 組合員企業の資本金及び常時使用する従業員数等の調査について
- ⑧ 次年度理事会・委員会開催日程について
- ⑨ 第4回通常総代会開催方法について
- ⑩ 訪米視察ツアー計画(案)概要説明（ツアー会社）
- ⑪ 「WEB共通互換品番検索システム」データ入力委託契約について
- ⑫ その他
 - (イ) 機関誌紙面発行1周年アンケート照会
 - (ロ) 「共同購買サイト」改善と費用について（WEB会議）
 - (ハ) (株)自動車新聞社からの申し入れについて
 - (ニ) IAAE2017来場者数報告

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

【事業運営委員会及び情報専門部会】

本委員会及び部会は、組合の共同事業である「共同購買・あっせん事業」の推進策、共同受発注システムの開発・運用（共同購買サイト、互換品番検索システム）及び組合員のIT化推進・事務の効率化等に関して、以下のとおり討議・検討した。

1) 第12回事業運営委員会・情報専門部会合同開催

○日 時：平成28年7月27日(水) 11:15～16:30

○場 所：全部協会議室（東京・上野）

○出席者：新戸部八州男理事長（青森）、山下藤雄委員長（愛知）、上島博幸副委員長（兵庫）、中谷宣巨委員（北海道）、水上哲夫委員（福島）、新井雄一委員（群馬）、北垣内美彦委員（広島）、平尾憲二委員（福岡）、平山正也委員（熊本）、黒田太郎情報専門委員（岐阜）、竹之下英樹情報専門委員（宮崎）

• 欠席委員：宮田祐市情報専門委員（北海道）

• 事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長、長妻一樹（記録）

○議 題：

- ① 新メンバー紹介及び顔合わせ
- ② WEB共通互換品番検索利用拠点報奨について
- ③ 共同購買事業利用実績報告について
- ④ 平成28年度事業方針について
 - (イ) ZEN-ERiC商品普及促進キャンペーン実施方法
 - (ロ) 共同購買・あっせん販売事業の方針
 - (ハ) 情報専門部会の取り組みテーマと活動計画について
 - (ニ) 互換、「共同購買サイト」、ATNAの普及方法について
- ⑤ メルマガ発行をSNS利用へ変更について
- ⑥ Zen-Eric商品生産事業者との打合せ
 - (イ) ZEN-ERiC商品の部品検索システムとの連携について
 - (ロ) ZEN-ERiCワイパー商品の進捗状況について
 - (ハ) ZEN-ERiCブレーキパッドの販売状況について
- ⑦ その他
 - 正副理事長会議の報告について

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第13回事業運営委員会・情報専門部会合同開催

○日 時：平成28年9月8日(木) 11:15～16:30

○場 所：全部協会議室(東京・上野)

○出席者：新戸部八州男理事長(青森)、山下藤雄委員長(愛知)、上島博幸副委員長(兵庫)、中谷宣巨委員(北海道)、水上哲夫委員(福島)、新井雄一委員(群馬)、北垣内美彦委員(広島)、平尾憲二委員(福岡)、平山正也委員(熊本)、黒田太郎情報専門委員(岐阜)、竹之下英樹情報専門委員(宮崎)

• 欠席委員：宮田祐市情報専門委員(北海道)

• 事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

- ① WEB共通互換品番検索システム入力者年間報賞について
- ② あっせん事業の販売手数料について
 - (イ) 補修ガラス販売について
 - (ロ) 輸入タイヤ販売(オートウェイ、ハンコックタイヤ)について

- ③ 交換部品取り替えキャンペーンの進め方について
- ④ 共同購買・あっせん事業の進め方について
- ⑤ PM.NSへZEN-ERiC商品マスター組み入れ進捗状況報告について
(覚書取り交わし、結合データ作成状況)
- ⑥ ZEN-ERiCブレーキパッド商品拡充について
- ⑦ 部品検索システム業界の動向について
(株)EBEに関して、(株)アペックスに関して)
- ⑧ メルマガからSNS移行準備について
- ⑨ ZEN-ERiC商標の組合員利用について
- ⑩ 訪米ツアー延期について
- ⑪ その他報告事項 等々

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第14回情報専門部会

○日 時：平成28年11月7日(月) 11:15～16:30

○場 所：全部協会議室(東京・上野)

○出席者：上島博幸部会長(兵庫)、宮田祐市部会委員(北海道)、新井雄一部会委員(群馬)、黒田太郎部会委員(岐阜)、北垣内美彦部会委員(広島)、竹之下秀樹部会委員(宮崎)

• 欠席委員：水上哲夫部会委員(福島)

〈オブザーバー参加〉：事業運営委員長山下藤雄(愛知)

• 事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

- ① BLへ提出するZEN-ERiC商品マスターの確認
- ② 互換入力キャンペーン実施方法について
- ③ OEM車輛データ更新方法について
- ④ SNS (FaceBook) 立ち上げについて
- ⑤ 「共同購買サイト」利用方法改善について
- ⑥ BLからの提案対応について
 - (イ) タブレット端末利用事業化提案
 - (ロ) Skype利用会議方式提案
- ⑦ そ の 他
 - (イ) 実務者向けの展示会開催方法について

- (ロ) ZEN-ERiC 商標利用方法と事業化について (報告)
- (ハ) ディーゼルエンジンの燃費改善装置 (米国領事館からの問合せ)
- (ニ) 陸運情報社から ZEN-ERiC 広告掲載依頼

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第14回事業運営委員会・情報専門部会合同開催

○日 時：平成28年11月17日(木) 11:15～17:00

○場 所：全部協会議室(東京・上野)

○出席者：山下藤雄委員長(愛知)、上島博幸副委員長(兵庫)、中谷宣巨委員(北海道)、水上哲夫委員(福島)、新井雄一委員(群馬)、北垣内美彦委員(広島)、平尾憲二委員(福岡)、平山正也委員(熊本)、竹之下英樹情報専門委員(宮崎)

• 欠席委員：宮田祐市情報専門委員(北海道)、黒田太郎情報専門委員(岐阜)

• 病欠＝新戸部八州男理事長

• 事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

① 「全部協共同購買サイト」商品掲載判定

② 情報専門部会からの報告

(イ) ブロードリーフへZEN-ERiC商品マスター提供

(ロ) 互換入力キャンペーン実施

(ハ) OEM車輻データ更新

(ニ) 「FaceBook」立ち上げ

(ホ) 「共同購買サイト」改善

(ヘ) 陸運情報社からZEN-ERiC広告掲載依頼

③ 共同購買事業協力事業社との打合せ

(イ) 生駒商事(株) 販売手数料について

(ロ) (株)ブロードリーフ タブレット端末事業化

(ハ) ソリッド(株)「共同購買サイト」改良案について

(ニ) TRWジャパン(株) パッド拡販について

④ 理事会報告

(イ) ZEN-ERiC 商標利用と事業化について

(ロ) 組合員の脱退・加入

(ハ) 事務局職員新規採用

(二) 実務者向け展示会開催

⑤ その他報告事項 等々

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

5) 第15回事業運営委員会(情報専門部会)・第14回経営組織委員会合同開催

- 日時、場所、出席者及び議題等は、経営組織委員会欄の第14回経営組織委員会・第15回事業運営委員会合同開催欄を参照。

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

6) 第15回情報専門部会

- 日 時：平成29年2月8日(水) 11:15～17:00

- 場 所：全部協会議室(東京・上野)

- 出席者：上島博幸部会長(兵庫)、宮田祐市部会委員(北海道)、水上哲夫部会委員(福島)、新井雄一部会委員(群馬)、北垣内美彦部会委員(広島)、竹之下秀樹部会委員(宮崎)

- 欠席委員：黒田太郎部会委員(岐阜)

〈オブザーバー参加〉：事業運営委員長山下藤雄(愛知)

- 病欠＝新戸部八州男理事長

- 事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

- 議 題：

- ① 互換入力キャンペーン応募状況について
- ② Skype利用の会議機材準備について
- ③ OEM車輻データ更新進捗について
- ④ 各委員の名刺作成について
- ⑤ BLタブレット端末CarpodTabあっせん販売
- ⑥ 「共同購買サイト」改造について(ソリッド(株)との打合せ)
- ⑦ その他

(イ) プリーマタイヤサプライズからの提案

(ロ) 西濃運輸及びヤマト運輸との会談

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

7) 第16回事業運営委員会・情報専門部会合同開催

- 日 時：平成29年2月16日(木) 11:15～17:00

- 場 所：全部協会議室(東京・上野)

- 出席者：新戸部八州男理事長(青森)、山下藤雄委員長(愛知)、上島博幸副委員

長（兵庫）、中谷宣巨委員（北海道）、水上哲夫委員（福島）、新井雄一委員（群馬）、北垣内美彦委員（広島）、平尾憲二委員（福岡）、平山正也委員（熊本）、宮田祐市情報専門委員（北海道）、黒田太郎情報専門委員（岐阜）、竹之下英樹情報専門委員（宮崎）

•事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

- ① 第3四半期互換入力者報賞について
- ② 互換入力キャンペーン進捗状況報告について
- ③ 情報専門部会からの報告について
- ④ ZEN-ERiC商品の新たな展開提案について
- ⑤ 共同購買事業の新たな取り組みについて
 - (イ) クーラーガス取り扱い
 - (ロ) オイルパンドレンプラグパッキン取り扱い など
- ⑥ オートウェイのタイヤ販売の取り扱いについて
- ⑦ 第30回定例理事会の報告
- ⑧ その他
 - (イ) 株式会社グローバル・パーツとの会談
 - (ロ) ITSサービス高度化機構との会談予定
 - (ハ) 長野県支部でのZEN-ERiC商品紹介（TRW今田氏参加）
 - (ニ) 機関誌への広告掲載と読者の意見掲載協力お願い
 - (ホ) 国交省プレスリリースから

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

8) 第17回事業運営委員会・情報専門部会合同開催

○日 時：平成29年3月24日(金) 11:15～17:00

○場 所：全部協会議室（東京・上野）

○出席者：新戸部八州男理事長（青森）、山下藤雄委員長（愛知）、上島博幸副委員長（兵庫）、中谷宣巨委員（北海道）、水上哲夫委員（福島）、新井雄一委員（群馬）、北垣内美彦委員（広島）、平尾憲二委員（福岡）、平山正也委員（熊本）、宮田祐市情報専門委員（北海道）、黒田太郎情報専門委員（岐阜）、竹之下英樹情報専門委員（宮崎）、オブザーバー：香川裕嗣経営組織委員（大阪）

•事務局出席者：船場専務理事、赤坂事務局長

○議 題：

- ① ㈱グローバルパーツとの打合せ
- ② ITSサービス高度化機構へ事業者申請について
- ③ 「共同購買サイト」改造の予算とスケジュールについて
- ④ BLのPM.NSとの連携（「共同購買サイト」）
- ⑤ 基礎統計・取引実態調査結果について
- ⑥ 次年度委員会開催計画について
- ⑦ 総代会開催準備について
- ⑧ ジャンブル愛知2018への対応について
- ⑨ そ の 他

(イ) 平成28年度収支見込みと平成29年度の事業計画について

(ロ) 組合員企業の資本金及び従業員数等の調査回答状況

(ハ) 機関誌アンケート調査報告

(ニ) IAAE2017入場者数報告

(ホ) Skype利用の会議結果について

(ヘ) 互換の年間報賞決定について（事前話し合い）

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2. 組合員に関する事項

(1) 組合員の加入・脱退数の異動状況

| 項 目 | 前年度末 | 加 入 数 | 脱 退 数 | 本年度末 |
|------|------|-------|-------|------|
| 組合員数 | 465社 | 3社 | 8社 | 460社 |

(注1) 加入数3社の内訳：新規加入3社

(注2) 法定脱退数3社の内訳：廃業脱退2社、吸収合併廃業脱退1社

(注3) 自由脱退予告数5社の内訳：平成29年3月31日任意脱退5社

(2) 組合員の出資金払込み状況

| 項 目 | 前年度末 | 増 加 | 減 少 | 本年度末 |
|-------|-------------|----------|-----------|-------------|
| 出資口数 | 626口 | 3口 | 9口 | 620口 |
| 出資総口数 | 626口 | 3口 | 9口 | 620口 |
| 出資金総額 | 31,300,000円 | 150,000円 | △450,000円 | 31,000,000円 |

(注1) 減少欄は、脱退者の持分払戻の口数と払戻額

(3) 組合員の賦課金払込み状況

| | |
|-----------------------------|-------------|
| ① 平成28年度賦課金12カ月払込済み組合員464社： | 27,840,000円 |
| ② 平成28年度賦課金10カ月払込済み組合員1社： | 50,000円 |
| ③ 平成28年度賦課金9カ月払込済み組合員1社： | 45,000円 |
| ④ 平成28年度賦課金7カ月払込済み組合員1社： | 35,000円 |
| ⑤ 平成28年度賦課金6カ月払込済み組合員1社： | 30,000円 |
| <hr/> | |
| 平成28年度賦課金収入の合計468社： | 28,000,000円 |

(4) 各ブロック代表の総代名簿は、以下の54名です。

- ① 北海道ブロック地区の総代(定数2名) 就任者：以下2名
宮田正昭(株宮田自動車商会)、中谷宣巨(株中谷部品商会)。
- ② 東北ブロック地区の総代(定数6名) 就任者：以下6名
新戸部八州男(青森県:株フジモーターズ)、安部克巳(秋田県:有日東パーツ)、佐々木道博(岩手県:有三栄商会)、佐藤徹(宮城県:株佐藤部品)、尾形優行(山形県:株三和部品)、諸橋和典(福島県:有マルミ商会)。
- ③ 関東・甲信越ブロック地区の総代(定数11名) 就任者：以下11名
加藤伸一(栃木県:株カトー)、佐藤美幸(茨城県:株東京ブレーキ)、新井雄一(群馬県:株アライ商会)、森川等(埼玉県:株森川部品)、穂積邦之(埼玉県:株ほづみ自動車)、坂井泰介(新潟県:株新潟テエス)、遠藤美代子(東京都:株あきば商会)、長坂圭将(千葉県:株日新自動車部品)、河合昭彦(神奈川県:株横浜商工)、前田祐一(長野県:株上高地自動車)、和田一昭(長野県:株長野自動車部品)。
- ④ 東海北陸ブロック地区の総代(定数8名) 就任者：以下8名
山下藤雄(愛知県:株交輪社)、五島秀明(愛知県:株メイゴ)、黒田太郎(岐阜県:株斐太自動車部品)、川北晃司(三重県:有川北商会)、能勢喜義(静岡県:株ノセパーツ商会)、伊勢晃(富山県:株イセ部品商会)、柄崎一郎(石川県:株つかさき商会)、北川裕二(福井県:株村中パーツ)。
- ⑤ 近畿ブロック地区の総代(定数8名) 就任者：以下8名
横田達昌(滋賀県:有横田商店)、谷口純一(京都府:株ダイサブ)、山中眞吾(京都府:株山中商会)、香川裕嗣(大阪府:株琴平自動車)、本多浩(奈良県:株ホンダ商会)、杉村隆行(和歌山県:株杉村商会)、上島博幸(兵庫県:有上島商会)、河上稔夫(兵庫県:株阪神自動車用品)。

- ⑥ 中国ブロック地区の総代（定数2名） 就任者：以下2名
北垣内美彦（広島県：(株)大成部品）、池淵正浩（島根県：(有)松江自動車用品商会）。
- ⑦ 四国ブロック地区の総代（定数2名） 就任者：以下2名
森聡一郎（愛媛県：住吉商事(株)）、一丸宏介（徳島県：(株)イチマル）。
- ⑧ 九州・沖縄ブロック地区の総代（定数15名） 就任者：以下15名
斉藤修一（福岡県：直方自動車商事(株)）、平尾憲二（福岡県：(株)平尾自動車商会）、
杠和俊（福岡県：(株)東亜商会）、寺坂壮勝（福岡県：綿勝自動車(株)）、中島一美（福岡県：
(有)東亜商会）、松尾徳一（長崎県：(有)松尾部品商会）、浦郷南生（佐賀県：(株)松浦商会）、
木下龍起（熊本県：(株)フタバ）、平山正也（熊本県：三栄輪業(株)）、木下達夫（大分県：
(有)木下部品）、合原洋（大分県：日田部品(株)）、高見建三（宮崎県：(有)高見部品商会）、
竹之下英樹（宮崎県：(有)竹之下部品商会）、川原忍（鹿児島県：(株)川原自動車部品商会）、
仲里賢（沖縄県：(株)南海部品商会）。

(5) ブロック協議会及び支部の設立状況

組合の事業活動報告や各種講習会・研修会の実施及び組合員の意見収集を効率的に行うために、各地域ブロック協議会や各都道府県支部の設立は、以下のとおり設立され、その他の地域は今後順次設立予定。

- 1) ブロック協議会の設立状況（4ブロック設立済）
 - ① 東北ブロック協議会（平成25年10月23日設立）
会長：佐藤 徹（宮城県：(株)佐藤部品 社長）
 - ② 関東・信越ブロック協議会（平成27年10月22日設立）
会長：森川 等（埼玉県：森川部品(株) 社長）
 - ③ 東海・北陸ブロック協議会（平成25年10月23日設立）
会長：山下藤雄（愛知県：(株)交輪社 社長）
 - ④ 近畿ブロック協議会（平成27年8月6日設立）
会長：香川裕嗣（大阪府：琴平自動車(株) 社長）
 - ⑤ 九州・沖縄ブロック協議会（平成27年1月28日設立）
会長：松尾徳一（長崎県：(有)松尾部品商会 社長）
- 2) 支部の設立状況（14支部設立済）
 - ① 北海道支部（平成25年10月23日設立）
支部長：宮田正昭（(株)宮田自動車商会 会長）

- ② 青森県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：古川篤紀（有）古川部品 社長
- ③ 岩手県支部（平成27年4月23日設立）
支部長：佐々木道博（有）三栄商会 社長
- ④ 山形県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：尾形優行（株）三和部品 社長
- ⑤ 群馬県支部（平成27年4月23日設立）
支部長：篠原秀樹（群馬自動車用品株）社長
- ⑥ 埼玉県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：森川 等（森川部品株）社長
- ⑦ 長野県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：和田一昭（長野自動車部品株）社長
- ⑧ 愛知県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：山下藤雄（株）交輪社 社長
- ⑨ 北陸支部（富山県、石川県、福井県）（平成26年1月22日設立）
支部長：柄崎一郎（石川県：株）つかさき商会 社長
- ⑩ 滋賀県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：横田達昌（有）横田商店 社長
- ⑪ 京都府支部（平成26年4月25日設立）
支部長：谷口純一（株）ダイサブ 社長
- ⑫ 大阪府支部（大阪府、奈良県）（平成26年4月25日設立）
支部長：香川裕嗣（琴平自動車株）社長
- ⑬ 和歌山県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：杉村隆行（株）杉村商会 社長
- ⑭ 兵庫県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：上島博幸（有）上島商会 社長
- ⑮ 長崎県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：松尾徳一（有）松尾部品商会 社長
- ⑯ 宮崎県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：高見建三（有）高見部品商会 会長

3. 役員に関する事項

(1) 役員異動（第3回通常総代会（平成28年6月23日）役員改選）

| | 平成27年度末 | 退任又は欠員 | 新任 | 平成28年度末 |
|------|---------|--------|----|---------|
| 理事長 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 副理事長 | 4 | 0 | 0 | 4 |
| 専務理事 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 理事 | 10 | 0 | 1 | 11 |
| 小計 | 17 | 0 | 1 | 17 |
| 監事 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 18 | 0 | 1 | 19 |

(2) 役員名簿：役員名簿は、別紙1参照のこと。

4. その他組合の状況に関する重要な事項

(1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況

| 項目 | 前年度末 | 加入数 | 脱退数 | 本年度末 |
|-------|------|-----|-----|------|
| 賛助会員数 | 37社 | 1社 | 0社 | 38社 |

(注1) 加入数1社の内訳、新規加入1社（有）TAPS INC）

(注2) 賛助会員名簿：賛助会員名簿は、別紙2を参照のこと。

(2) 他の団体への加入

組合の運営及び組合員の事業展開に寄与すると認められる以下の4団体に加入している。

- 1) 全国中小企業団体中央会
- 2) 一般社団法人自動車会議所
- 3) 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
- 4) 社会保険協議会

(3) 外部会議参加

自動車業界の情報・収集等のため、以下の会議に参加した。

- 1) 自動車関係団体自動車部品・用品連絡会議 5回
- 2) 経済産業省自動車課所管自動車団体連絡会議 11回
- 3) 経済産業省自動車課主催の「研究会」へ参加 3回
- 4) 自動車点検整備協議会及び不正改造防止協議会 2回

(4) 官庁申請事項等

- 1) 平成28年4月25日 東京法務局台東出張所に平成27年度末払込出資金変更登記申請書を提出・受理、登記完了は平成28年5月2日
- 2) 平成28年5月19日 国税局上野税務署及び東京都台東都税事務所に法人税・復興特別法人税・事業税及び消費税並びに都民税等の納付額を仮払い
- 3) 平成28年6月27日 国税局上野税務署及び東京都台東都税事務所に法人税・復興特別法人税・事業税及び消費税並びに都民税等の確定申告書を提出・受理
- 4) 平成28年7月1日 東京法務局台東出張所に「代表理事」の変更登記申請書を提出・受理、登記完了は平成28年7月6日
- 5) 平成28年7月7日 経済産業大臣あてに「平成27年度決算関係書類提出届出書」及び「役員変更届出書」を提出・受理

(別紙1)

全日本自動車部品卸商協同組合役員名簿

平成29年3月31日

| 役職名 | 地区 | 氏名 | 会社名 |
|------|-----|---------|---------------|
| 理事長 | 青森 | 新戸部 八州男 | (株)フジモーターズ |
| 副理事長 | 長野 | 前田 祐一 | 上高地自動車(株) |
| 〃 | 埼玉 | 森川 等 | 森川部品(株) |
| 〃 | 愛知 | 山下 藤雄 | (株)交輪社 |
| 〃 | 福岡 | 平尾 憲二 | (株)平尾自動車商会 |
| 専務理事 | 員外 | 船場 透 | 全部協事務局常勤の専務理事 |
| 理事 | 北海道 | 宮田 正昭 | (株)宮田自動車商会 |
| 〃 | 宮城 | 佐藤 徹 | (株)佐藤部品 |
| 〃 | 新潟 | 坂井 泰介 | (株)新潟テエス |
| 〃 | 石川 | 柄崎 一郎 | (株)つかさき商会 |
| 〃 | 大阪 | 香川 裕嗣 | 琴平自動車(株) |
| 〃 | 兵庫 | 河上 稔夫 | 阪神自動車用品(株) |
| 〃 | 広島 | 布施 茂雄 | (株)フセパーツ |
| 〃 | 四国 | 森 聡一郎 | 住吉商事(株) |
| 〃 | 長崎 | 松尾 徳一 | (有)松尾部品商会 |
| 〃 | 熊本 | 平山 正也 | (株)三栄輪業 |
| 〃 | 宮崎 | 高見 建三 | (有)高見部品商会 |
| 監事 | 三重 | 川北 晃司 | (有)川北商会 |
| 〃 | 大阪 | 森下 辰彦 | (株)森下商会 |

【役員数】 理事数 (定款の定数は15人以上20人以内) : 17人
監事数 (定款の定数は2人又は3人) : 2人
合計 : 19人

(別紙2)

賛 助 会 員 名 簿

平成29年3月31日

| 会 社 名 | 代 表 者 | 〒 | 住 所 | T E L |
|-----------------|------------------------|----------|-----------------------|--------------|
| 日 発 販 売 (株) | 取締役社長 八 代 隆 二 | 135-0051 | 江東区枝川2-13-1 | 03-5690-3011 |
| 辰 巳 屋 興 (株) | 取締役社長 樋 巳 芳 | 466-8711 | 名古屋市昭和区白金3-20-15 | 052-882-8501 |
| S P K (株) | 取締役社長 轟 富 和 | 553-0003 | 大阪市福島区福島5-5-4 | 06-6454-2400 |
| (株)ブロードリーフ | 代表取締役 社 長 大 山 堅 司 | 140-0002 | 品川区東品川4-13-14 | 03-5781-3100 |
| (株)ビッグウェーブ | 代表取締役 服 部 厚 司 | 497-0005 | 愛知県あま市七宝町伊福 鍛冶屋前58 | 052-441-7502 |
| ヤマト自動車(株) | 代表取締役 社 長 西 口 茂 樹 | 577-0012 | 東大阪市長田東1-3-47 | 06-6785-3463 |
| 大 和 産 業 (株) | 代表取締役 丸 山 和 重 | 046-0082 | 大田区池上8-18-9 | 03-5748-7521 |
| 一般社団法人日本自動車会議所 | 会 長 小 枝 至 | 105-0012 | 港区芝大門1-1-30 | 03-3578-3880 |
| エンパイヤ自動車(株) | 代表取締役 秋 葉 幸 久 | 104-0032 | 中央区八丁堀2-23-1 | 03-3555-6000 |
| (株)アクセス | 代表取締役 瀬 倉 久 敏 | 553-0003 | 大阪市福島区福島5-5-2 | 06-6458-4401 |
| ミヤコ自動車工業(株) | 代表取締役 社 長 坂 森 正 信 | 105-0003 | 港区西新橋2-13-6 | 03-3591-2271 |
| 昭和自動車工業(株) | 取締役社長 菊 地 秀 武 | 553-0003 | 大阪市福島区福島7-18-20 | 06-6458-1821 |
| 東 海 自 動 車 (株) | 代表取締役 社 長 石 戸 六 男 | 105-0014 | 港区芝3-12-13 | 03-3455-0214 |
| 明 治 産 業 (株) | 取締役社長 竹 内 眞 哉 | 107-0052 | 港区赤坂1-1-12 | 03-5563-8855 |
| (株)新生商会 | 代表取締役 小 林 昭 順 | 105-0001 | 港区虎ノ門3-19-13 | 03-3433-1101 |
| 日本特殊陶業(株) | 取締役社長 尾 堂 真 一 | 467-8525 | 名古屋市瑞穂区高辻町14-18 | 052-872-5915 |
| 日 東 工 業 (株) | 代表取締役 社 長 溝 呂 木 泰 介 | 124-0001 | 葛飾区小菅3-18-11 | 03-3602-1161 |
| 日本ワイパブレード(株) | 取締役社長 牧 晋 二 | 347-8585 | 埼玉県加須市下高柳311 | 0480-67-1105 |
| 大 栄 テ ク ノ (株) | 代表取締役 松 居 宏 純 | 526-0062 | 長浜市列見町217 | 0749-63-6601 |
| (株)辻鐵工所 | 代表取締役 社 長 辻 明 伸 | 464-0850 | 名古屋市千種区今池3-26-9 | 052-732-1261 |
| S & E ブレーキ(株) | 代表取締役 寺 澤 禎 | 448-0027 | 愛知県刈谷市相生町1-1-1 | 0566-25-2150 |
| エムケーカシヤマ(株) | 代表取締役 社 長 檜 山 剛 士 | 385-0009 | 佐久市小田井1119 | 0267-65-7811 |
| 武蔵オイルシール工業(株) | 代表取締役 武 藤 正 弘 | 106-0032 | 港区六本木5-11-29 | 03-3404-6341 |
| 大 野 ゴ ム 工 業 (株) | 代表取締役 大 野 洋 一 | 105-0001 | 港区虎ノ門1-8-11 | 03-3501-5825 |
| 東海マテリアル(株) | 代表取締役 社 長 菊 地 一 秀 | 276-0047 | 千葉県八千代市吉橋1095-6 | 047-450-8511 |

| 会 社 名 | 代 表 者 | 〒 | 住 所 | T E L |
|-------------------------|------------------------|----------|-------------------------------|----------------|
| 富士ブレーキ工業(株) | 代表取締役 秋 山 武 | 306-0023 | 茨城県古河市本町4-1-9 | 0280-30-8281 |
| 日清紡ブレーキ(株) | 取締役社長 西 原 孝 治 | 103-8650 | 中央区日本橋人形町2-31-11 | 03-5695-8916 |
| 一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 | 会 長 橋 本 一 豊 | 106-6117 | 港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 17F | 03-3404-6141 |
| P I A A (株) | 代表取締役 前 川 眞一郎 | 112-0005 | 文京区水道1-12-15 | 03-6891-3331 |
| TRWアフターマーケットジャパン(株) | ビジネス マネージャー 島 貫 徳 彦 | 103-0001 | 中央区日本橋小伝馬町14-6 | 03-5695-6191 |
| (株) セ イ ハ ン | 代表取締役 金 谷 哲 生 | 003-0832 | 札幌市白石区北郷2条2丁目 2-14 | 011-873-2000 |
| (株) 神 戸 マ ッ ダ | 代表取締役 橋 本 覚 | 652-0892 | 神戸市兵庫区東柳原町3-10 | 078-651-6591 |
| 津 田 興 業 (株) | 代表取締役 津 田 隆 二 | 915-0235 | 越前市不老町29-7 | 0778-43-1701 |
| (株)オーエスーエス司 | 代表取締役 田 中 多枝子 | 660-0806 | 尼崎市金楽寺町1-6-43 | 06-4868-8423 |
| コアーズインターナショナル(株) | 代表取締役 池 川 寛 | 561-0851 | 豊中市服部元町2-3-19 | 06-6867-6001 |
| (株) ア ペ ッ ク ス | 代表取締役 近 藤 丈 了 | 870-0936 | 大分市岩田町3-18-5 | 097-552-6500 |
| SPEED AUTOTEILE | 代表取締役 UWE K.KUETHER | ドイツ | ベルリン | +49-30-8521849 |
| (有) T A P S I N C | 代表取締役 津 田 晃 吉 | 370-0069 | 高崎市飯塚町425-2 | 027-370-1213 |

平成28年度決算報告書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

財 産 目 録

(平成29年3月31日)

(単位：円)

| 摘 要 | 金 額 |
|-----------------------------------|------------|
| (一 資 産 の 部) | |
| I 流動資産 | |
| 1 現金及び預金 | |
| (1) 現 金 | 39,502 |
| (2) 預 金 | |
| ① 普通預金 4口(みずほ銀行稲荷町支店) | 45,130,301 |
| ② 普通預金 1口(みずほ銀行上野支店) | 1,222,023 |
| ③ 郵便振替口座 1口(ゆうちょ銀行) | 44,444 |
| 2 組合員売掛金 22口 | 1,631,442 |
| 3 前払費用(事務所賃貸料、退職金共済掛金、共済保険掛金、備品費) | 523,930 |
| 4 未収収益(互換使用料、広告料、受取手数料) | 112,720 |
| 5 仮払金費用(理事会会場借料、持分返還分、仮払雇用保険料) | 142,315 |
| 6 その他の短期資産(未収賦課金) | 0 |
| 流 動 資 産 計 | 48,846,677 |
| II 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 1 工具、器具及び備品 | 7 |
| 有 形 固 定 資 産 計 | 7 |
| 無形固定資産 | 0 |
| 無 形 固 定 資 産 計 | 0 |
| 外部出資その他の資産 | |
| 1 差入保証金・敷金 | 5,070,000 |
| 2 特定引当資産(退職給与引当預金) | 2,100,000 |
| 外 部 出 資 そ の 他 の 資 産 計 | 7,170,000 |
| 固 定 資 産 計 | 7,170,007 |
| 資 産 合 計 | 56,016,684 |
| (二 負 債 の 部) | |
| I 流動負債 | |
| 1 買掛金(未払売上原価) 7口 | 1,694,788 |
| 2 未払金 | |
| (1) 未払金(通信運搬費、銀行手数料) | 75,601 |
| (2) 未払金(過払い賦課金・互換利用料返還分) | 0 |
| (3) 未払持分返還分(平成28年度分) 7口 | 350,000 |
| 3 未払法人税等 | 895,000 |
| 4 未払消費税等 | 0 |
| 5 未払費用 | |
| (1) 未払社会保険料 | 121,521 |
| (2) 未払費用(印刷製本費、器具備品費) | 491,839 |
| 6 仮受金(互換利用料) | 0 |
| 流 動 負 債 計 | 3,628,749 |
| II 固定負債 | |
| 1 退職給与引当金 | 2,100,000 |
| 固 定 負 債 計 | 2,100,000 |
| 負 債 合 計 | 5,728,749 |
| (三 正 味 財 産) | |
| I 正味資産 | 50,287,935 |

貸 借 対 照 表

平成29年3月31日

(単位：円)

| (一 資 産 の 部) | | (二 負 債 の 部) | |
|-----------------------|------------|-------------------------|------------|
| I 流 動 資 産 | | I 流 動 負 債 | |
| 1 現 金 | 39,502 | 1 買掛金(未払売上原価) | 1,694,788 |
| 2 預 金 | 46,396,768 | 2 未 払 金 | 425,601 |
| 3 売 掛 金 | 1,631,442 | 3 未払法人税等 | 895,000 |
| 4 前 払 費 用 | 523,930 | 4 未払消費税等 | 0 |
| 5 未 収 収 益 | 112,720 | 5 未 払 費 用 | 613,360 |
| 6 仮 払 費 用 | 142,315 | 6 仮 受 金 | 0 |
| 7 未 収 賦 課 金 | 0 | 流 動 負 債 計 | 3,628,749 |
| 流 動 資 産 計 | 48,846,677 | | |
| II 固 定 資 産 | | II 固 定 負 債 | |
| 1 有 形 固 定 資 産 | | 1 退職給与引当金 | 2,100,000 |
| (1) 工具、器具及び備品 | 7 | 固 定 負 債 計 | 2,100,000 |
| 有 形 固 定 資 産 計 | 7 | 負 債 合 計 | 5,728,749 |
| 2 外 部 出 資 そ の 他 の 資 産 | | | |
| (1) 差入保証金・敷金 | 5,070,000 | (三 純 資 産 の 部) | |
| (2) 特定引当資産 | 2,100,000 | I 組 合 員 資 本 | |
| 外 部 出 資 そ の 他 の 資 産 計 | 7,170,000 | 1 出 資 金 | 31,450,000 |
| 固 定 資 産 計 | 7,170,007 | 出 資 金 計 | 31,450,000 |
| 資 産 合 計 | 56,016,684 | 2 利 益 剰 余 金 | |
| | | (1) 利 益 準 備 金 | 2,139,500 |
| | | (2) 特 別 積 立 金 | 2,139,500 |
| | | (3) 教 育 情 報 費 用 繰 越 金 | 9,010,600 |
| | | (4) そ の 他 利 益 剰 余 金 | |
| | | ① 当 期 未 処 分 剰 余 金 | |
| | | (イ) 当 期 純 利 益 金 額 | 1,952,616 |
| | | (ロ) 前 期 繰 越 剰 余 金 | 3,945,719 |
| | | 当 期 未 処 分 剰 余 金 計 | 5,898,335 |
| | | そ の 他 利 益 剰 余 金 計 | 5,898,335 |
| | | 利 益 剰 余 金 計 | 19,187,935 |
| | | 組 合 員 資 本 計 | 50,637,935 |
| | | II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | 1 そ の 他 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | (1) 脱 退 者 持 分 払 戻 勘 定 | △ 350,000 |
| | | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 計 | △ 350,000 |
| | | 純 資 産 合 計 | 50,287,935 |
| | | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 56,016,684 |

(単位：円)

| | | |
|----------------|-----------|------------|
| (8) 消耗什器・備品費 | 224,458 | |
| (9) 消耗品費 | 80,393 | |
| (10) 諸謝金 | 626,400 | |
| (11) 関係団体負担金 | 388,500 | |
| (12) 職員派遣費 | 1,091,800 | |
| (13) 雑役務費 | 30,000 | |
| (14) 雑費 | 575,686 | 18,702,342 |
| 3. 諸税負担金 | | |
| (1) 租税公課 | 1,050 | |
| (2) 消費税 | 0 | 1,050 |
| 一般管理費の部合計 | | 38,415,246 |
| 事業利益金額又は事業損失金額 | | △2,654,822 |
| (六 事業外費用の部) | | |
| ⑩ 事業外費用 | 0 | |
| 事業外費用の部合計 | | 0 |
| 経常益金額 | | 2,781,736 |
| (八 特別損失の部) | | |
| ⑪ 特別損失 | 0 | |
| 特別損失の部合計 | | 0 |
| 税引前当期純利益金額 | | 2,847,616 |
| ⑫ 税等 | | |
| 1 法人税等 | 895,000 | |
| 2 法人税等調整額 | 0 | |
| 計 | | 895,000 |
| 費用の部合計 | | 66,770,223 |
| 当期純利益金額 | | 1,952,616 |

剰 余 金 処 分 案

自 平成28年 4 月 1 日

至 平成29年 3 月 31 日

| | |
|------------------------|------------|
| I 当期未処分剰余金 | |
| (1) 当期純利益金額 | 1,952,616円 |
| (2) 前期繰越剰余金 | 3,945,719円 |
| <hr/> | |
| 計 | 5,898,335円 |
| | |
| II 剰余金処分量 | |
| (1) 利益準備金への振替額 | 390,500円 |
| (2) 特別積立金への振替額 | 390,500円 |
| (3) 教育情報費用繰越金への振替額 | 1,171,500円 |
| <hr/> | |
| 計 | 1,952,500円 |
| | |
| III 次期繰越剰余金 (I - II) | 3,945,835円 |

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項により、平成 29 年 4 月 19 日理事長から提出された平成 28 年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について監査した。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、全日本自動車部品卸商協同組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

平成 29 年 4 月 19 日

全日本自動車部品卸商協同組合

監 事 川 北 晃 司 
(三重県津市河辺町 3 5 4 1 - 7)

監 事 森 下 辰 彦 
(大阪府堺市南区赤坂台 5 丁 1 - 2 1)